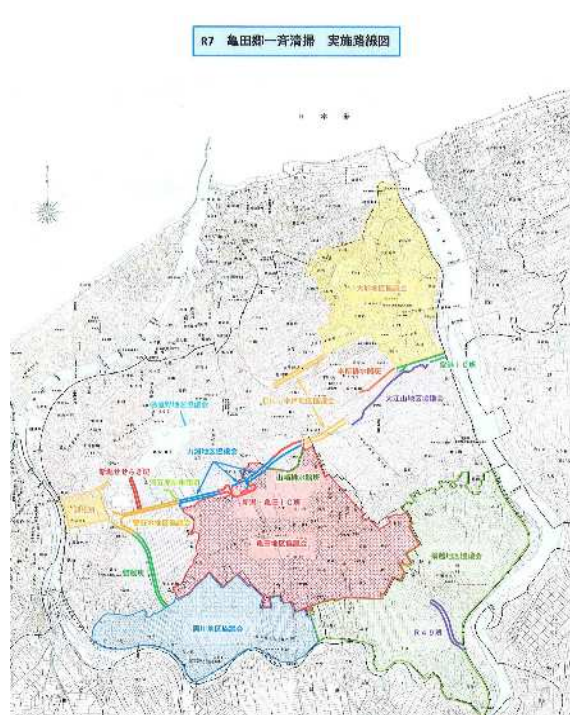


水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和7年10月17日
タイトル	亀田郷一斉清掃
水土里レポーター名	吉田 浩人

亀田郷は日本海側の中心都市新潟市の中央部(旧新潟市南東部とこれに隣接する旧亀田町と旧横越町を包含する地区)に位置する緑豊かな田園地帯です。信濃川と阿賀野川そして両河川を連絡する小阿賀野川に囲まれた低平輪中地帯という地理的特徴を持ち、利水・治水や土地基盤整備が市町村という行政の単位を超えて進められてきた歴史を有し、これにより今なお亀田郷は農業や生活面で一体的な社会を形成しています。



その中で空き缶やポイ捨てごみ、不法投棄が目立つようになり、地域の環境意識、農地の環境維持への意識を高める必要があると感じたことから、平成19年に亀田郷内を管轄する警察署、新潟市、NEXCO東日本新潟管理事務所、亀田郷建設業協会、亀田郷土地改良区による「亀田郷不法投棄対策連絡協議会」が設立され、亀田郷一斉清掃が計画されました。亀田郷一斉清掃の活動が始まり、令和7年度で23回目の開催となり6月1日(日)午前9時から実施されました。

参加者には、9つの地元の協議会をはじめ、農家の方、協力団体、亀田郷建設業協会そして地域住民の方からも参加していただき、参加者数は1,103人にのぼりました。実施路線にわたり18班に分かれ、高速道路沿線や水路、農道のゴミ拾いを行いました。

収集されたゴミは、一般ゴミ3.2トン(うち可燃ゴミ2.1トン、不燃ゴミ1.1トン)、粗大ゴミがタイヤ56本、自転車10台、テレビ5台、建築廃材、鉄くず等が収集されました。

実施を重ねた結果毎年収集するゴミは減少傾向にありますが、不法投棄が無くなったわけではありません。

今後も参加された方、地域住民の方と協力して不法投棄のない地域を目指していき、地域環境の改善、美しい農地の維持保全をおこなっていきます。

当日の実施写真

親松班参加集合写真



作業写真



粗大ゴミ収集写真

